

会社概要

会社名	沖縄セルラー電話株式会社
設立	1991年6月1日
事業の内容	電気通信事業
本社	沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
資本金	1,414,581千円

役員

代表取締役社長	菅 隆志
代表取締役執行役員専務	山森 誠司
取締役執行役員	渡具知 武之
取締役執行役員	國吉 博樹
取締役(社外)	小祿 邦男
取締役(社外)	阿波連 光
取締役(社外)	大城 肇
取締役	田中 孝司
取締役	中山 朋子
常勤監査役	増田 晴彦
監査役(社外)	安里 昌利
監査役(社外)	嘉手苅 義男
監査役(社外)	淵辺 美紀

株主メモ

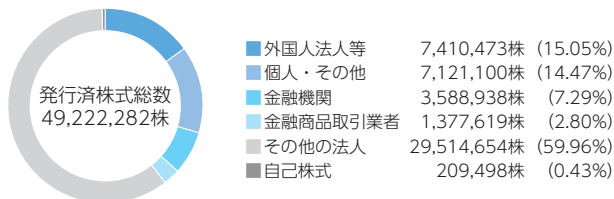
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日における最終の株主名簿に記載された株主又は登録株式質権者にお支払いいたします。
中間配当金受領株主確定日	取締役会の決議により中間配当を実施する場合、毎年9月30日における最終の株主名簿に記載された株主又は登録株式質権者にお支払いいたします。
公告の方法	当社公告につきましては、下記ホームページに掲載いたします。 https://okinawa-cellular.jp/ ※ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株式状況

大株主			
株主名	持株数(株)	持株比率(%)	
KDDI株式会社	25,071,582	51.15	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,654,000	3.37	
沖縄電力株式会社	944,000	1.93	
琉球放送株式会社	944,000	1.93	
JPモルガン証券株式会社	841,401	1.72	
株式会社沖縄銀行	656,800	1.34	
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	587,800	1.20	
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	437,164	0.89	
BBH FOR BBHITSIL NEUBERGER BERMAN INVESTMENT FUNDS			
PLC-NEUBERGER BERMAN JAPAN EQUITY ENGAGEMENT FUND	400,000	0.82	
BNYM SA / NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	388,099	0.79	

1. 持株比率は、自己株式209,498株を控除して算定しております。なお、自己株式には役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託の信託財産として保有する当社株式(80,538株)を含んでおりません。
2. 持株比率は、小数点第3位以下を四捨五入して記載しております。

株式分布状況

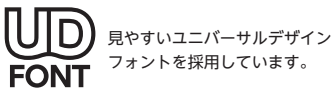


株主名簿管理人 / 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1  
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
 TEL 0120-232-711 (通話料無料)  
 https://www.tr.mufg.jp/daikou/

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場  
 お知らせ  
 (1) 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
 (2) 特別口座に記載された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
 (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お問い合わせ

〒900-8540 沖縄県那覇市松山1丁目2番1号  
 沖縄セルラー電話株式会社 総務部  
 https://okinawa-cellular.jp/



第33期 | 中間株主通信

(2023年4月1日から2023年9月30日まで)



画「仲村渠の樋川」 新城 喜一

# トップメッセージ

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社の営業区域である沖縄県経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動が正常化に向かう動きが見られるものの、人手不足や物価上昇、金融資本市場の変動等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く情報通信市場につきましては、各社によるサービス・料金プランの多様化が進み競争が激化しております。今後も事業環境の大きな変化が予想されますが、当社グループの総力を結集し、経営目標(増収・増益・連続増配の3増、配当性向40%超)の達成を目指し、企業価値を高めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 当中間期の当社事業概況について

当中間期は、通信ARPU収入や端末販売収入が増加したものの、auでんきの売上が減少したことにより、営業収益は前年同期並みの**380億43百万円**(前年同期比**0.3%減**)となりました。営業利益につきましては、営業関連コストが増加しましたが、通信ARPU収入の増加やauでんきの採算改善により**5.7%増の92億85百万円となり増益**となりました。

主力の通信事業におきましては、**モバイル総契約数**が前年同期比**2.3%増の66万8,500契約**、**FTTH累計回線数**が**4.5%増の12万2,200回線**となりました。非通信事業における「auでんき」は、昨年11月の燃料費調整額上限撤廃に伴い、**契約件数は前年同期比26.8%減の6万5,100件**となりましたが、今年6月より営業活動を再開し第2四半期より純増に転じ、今後も契約件数の増加が見込まれるため、通期予想を大幅に上方修正いたしました。

引き続き各事業ともに顧客基盤を拡大してまいります。



代表取締役社長

高 隆 志

## 2024年3月期通期業績予想

営業収益	76,200百万円	進捗率	49.9%
営業利益	16,300百万円	進捗率	57.0%
当期純利益*	11,500百万円	進捗率	57.0%
設備投資	8,500百万円	進捗率	44.8%

\*親会社株主に帰属する当期純利益

## 株主還元について

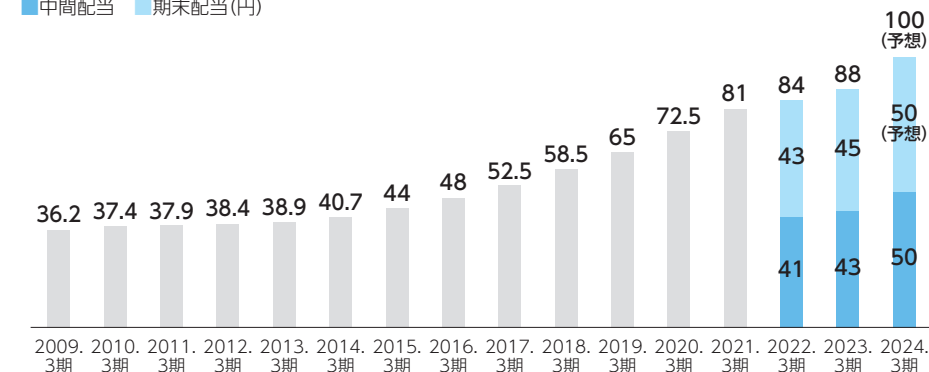
当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営上の重要課題と位置づけております。今年度は**83億73百万円の自己株式公開買付けを実施**いたしました。また、8月より**30億円**を上限とした**自己株式取得**を実施しております。

配当につきましては、期初の通期配当予想90円から10円を増配し、100円に上方修正いたしました。また、中間配当においては**前年同期比7円増の50円**の配当を実施いたしました。

今後も成長の果実を株主の皆さまへ積極的に還元する姿勢に変わりはなく、**機動的な自己株式取得と配当性向40%超かつ増配の継続**を目指してまいります。

## 1株当たり配当金の推移

■中間配当 ■期末配当(円)



当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しており、今後の事業展開に備えるための内部留保や財務体質の強化を勘案しつつ、安定配当を継続的に行うことを基本方針としております。

※2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。  
※2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。  
※1株当たりの配当金は、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を調整して表示しております。

## 中長期の事業方針、戦略、見通しについて

中期経営計画(2022年度-2024年度)の2年目となる今年度は、目標の達成に向けて成長を確実なものとする1年と位置付けております。

今年度においては、当該計画で掲げた目標である「5Gの人口カバー率95%以上」を達成いたしました。また、通信ARPU収入については、当中間期において増加に転じ、目標である「通信ARPU収入の23年度底打反転」に向けて順調に推移しており、確かな手ごたえを感じております。

当社は通信を核とした「既存事業の深化」と「成長領域の拡大」の両利きの経営を推進し、さらなる経営基盤の強化により企業価値の向上を実現するとともに、サステナブルな価値を創造し、社会の持続的成長を目指してまいります。

中期経営計画の詳細についてはこちらをご覧ください

→ <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9436/tdnet/2193502/00.pdf>

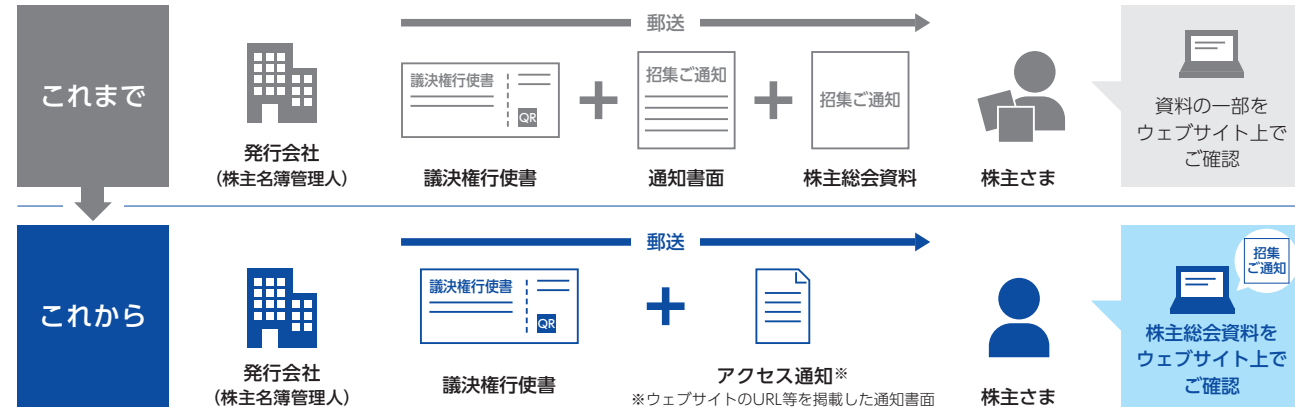


# 株主さまへのご案内

## 株主総会資料の電子提供制度のご案内

### 制度の概要について

2022年9月1日の改正会社法施行により株主総会資料の電子提供制度が開始され、株主の皆さまは、会社がウェブサイト上で提供する資料をインターネットを通じてご確認いただくことが基本となっています。



### 来年以降の当社対応について

本年6月開催の第32期定時株主総会につきましては、電子提供制度が適用される初年度であることを考慮し、書面交付請求の有無に関わらず、従前どおり書面による株主総会資料を一律に郵送させていただきましたが、**次回第33期定時株主総会(2024年6月予定)以降においては、アクセス通知及び株主総会資料の一部を抜粋した書面(サマリー版招集ご通知)をお送りする予定です。**

次回以降、株主総会資料を引き続き書面で受領することをご希望される株主さまは、当社の株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)へお問い合わせいただき、当社の株主総会基準日(3月31日)までに所定のお手続き(書面交付請求)を完了いただきますようお願いいたします。

### 電子提供制度に関するお問い合わせ先(書面交付請求のお申し出先)

【株主名簿管理人】 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 電子提供制度専用ダイヤル 0120-696-505 (受付時間 土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)  
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>

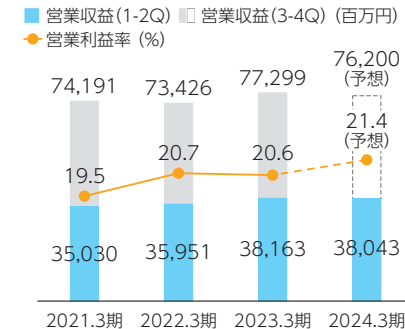


(注) 当社株式の保有口座を開設している証券会社を通じたお手続きも可能です。その場合は、証券会社に直接お問い合わせください。

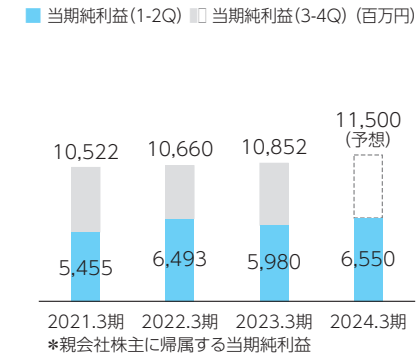
# 連結財務ハイライトサマリー

営業収益	営業利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり中間配当金
38,043 百万円	9,285 百万円	6,550 百万円	50.00 円
前年同期比0.3%減	前年同期比5.7%増	前年同期比9.5%増	前年同期比7.00円増

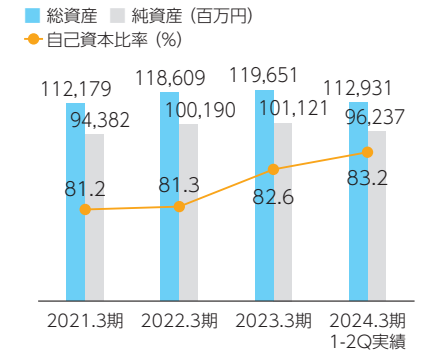
### 営業収益・営業利益率



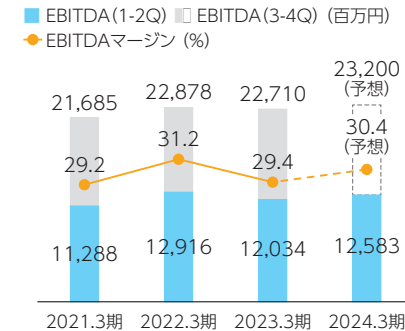
### 当期純利益\*



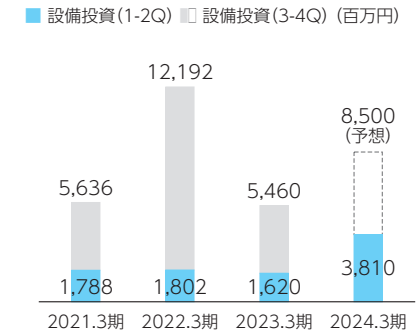
### 総資産/純資産/自己資本比率



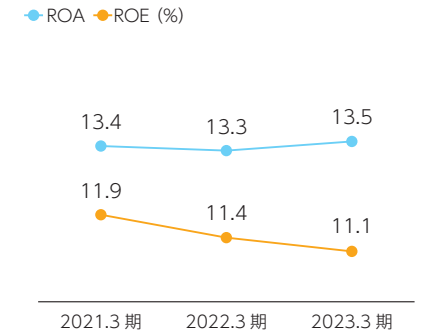
### EBITDA・EBITDAマージン



### 設備投資の状況(竣工ベース)



### ROE/ROA






(注) 新基準：「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022.3期から適用しております。

## モバイルサービス

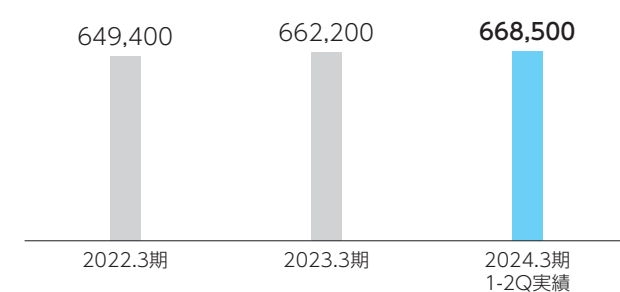
モバイルサービスは、マルチブランド戦略の促進やネットワーク品質の向上などお客さま重視のサービスに取り組んだ結果、前年同期と比較して総契約数が15,300契約増加(2.3%増)の668,500契約となりました。

### サービスデータの状況

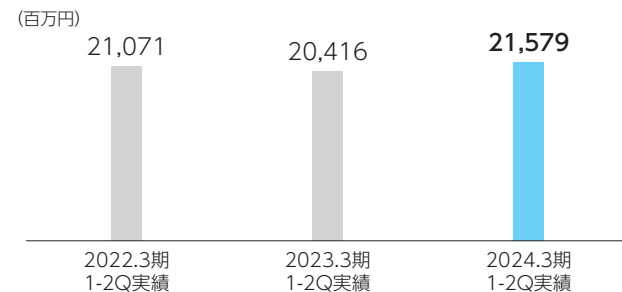
	前年同期比較			
	2023.3期 1-2Q実績	2024.3期 1-2Q実績	増減	増減率
  				
純増数	3,800	6,300	+2,500	+65.8%
総契約数	653,200	668,500	+15,300	+2.3%
端末販売台数	66,600	69,100	+2,500	+3.8%
マルチブランドARPU収入概況(百万円)				
総合ARPU収入	20,416	21,579	+1,162	+5.7%
通信ARPU収入	17,435	18,150	+714	+4.1%
付加価値ARPU収入	2,981	3,429	+448	+15.0%

(注) 1. 純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。  
2. 純増数、総契約数、端末販売台数については、au、UQ、povo、3ブランドにおけるスマートフォン、フィーチャーフォンの合計(ハンドセット)を記載しております。  
3. マルチブランド：au、UQ、povoのモバイル3ブランドの総称  
4. 付加価値：自社・協業・補償サービス+決済手数料など

### 総契約数の推移



### 総合ARPU収入の推移



## FTTHサービス

FTTHサービスは、前年同期と比較して純増回線数が1,000回線増加(45.5%増)して3,200回線となり、累計回線数は前年同期と比較して5,300回線増加(4.5%増)の122,200回線となりました。

### サービスデータの状況

auひかり ちゅら ひかりゆいまーる	前年同期比較			
	2023.3期 1-2Q実績	2024.3期 1-2Q実績	増減	増減率
純増回線数	2,200	3,200	+1,000	+45.5%
累計回線数	116,900	122,200	+5,300	+4.5%

(注) 1. 純増回線数及び累計回線数は、百回線未満を四捨五入して表示しております。  
2. 純増回線数と累計回線数は、auひかりちゅら、auひかりちゅらビジネス及びひかりゆいまーるの合計を記載しております。  
3. 増減については、端数処理後の数値を記載しております。

## ライフデザインサービス

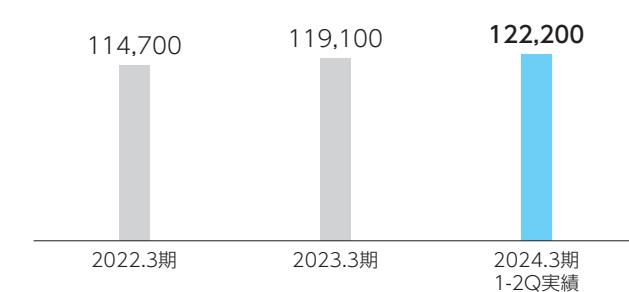
ライフデザインサービスは、前年同期と比較して純増件数6,300契約減少(72.4%減)の2,400契約、契約件数は23,800契約減少(26.8%減)の65,100契約となりました。

### サービスデータの状況

auでんき	前年同期比較			
	2023.3期 1-2Q実績	2024.3期 1-2Q実績	増減	増減率
純増件数	8,700	2,400	-6,300	-72.4%
契約件数	88,900	65,100	-23,800	-26.8%

(注) 1. 純増件数及び契約件数は、auでんきの契約数を記載しております。  
2. 純増件数及び契約件数は百契約未満を四捨五入して表示しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

### FTTH累計回線数の推移



### ライフデザイン契約件数の推移

